

■DETAILS



CARシリーズ共通の仕様となる背面端子は、シェリッド線の色分けがなされている。スタイラスカパーは、ボディ素材と共通の素材でできたものが付属されている。(写真のモデルはCAR-40)



製品のパッケージ全景。高級感のあるウッドケースに収められている。(写真のモデルはCAR-50)

●各4モデルの音に触れる  
想像した以上に個性派揃い  
音構えの大きさが特徴的

まずはCAR・20から。構えの大きいサウンドだな、というの

が第一印象だ。基本的にはSNが良く、音場に静寂感があり、音像の質感がピュアな高級MCカートリッジのサウンドなのだが、そういう高級モデルにありがちな優等生然とした大人しさが希薄で、むしろヤンチャともいえるようなアバレ感がある。もちろん情報量は多く、音楽の細部をとことんまで追いかけることができるのだが、構えの大きなサウンドに乗って心を開放するほうが心地よい。

最後にCAR・50を聴いた。このモデルはネイビーブルーであることからフロントの十文字が白なのでより視認性が高い。さて肝心の別物である。音のスケが素晴らしいらしく、音像にも音場にも雑味が感じられず、逆に旨味のようなものさへ感じられるのだ。スタイラスをサファイアにしたことだけで、こも音のクオリティが上昇するものなのか。それともこのモデルだけ何かスペシャルなチューニングを施しているのだろうか。目視で確認しても違いは全く分からないし、アナウンスもなされていない。ところで別物とは書いたが、音の構えの大きさと音楽の生命力の強さは下位モデルと同様だ。もしも自分で使うとしたらどのモデルを選ぶか。CAR・50が最も良いのは分かっているが、ちと高い。CAR・50以外となると、最廉価なCAR・20のプリミティブ味わいに心惹かれるものがある。そうしたらベーターヴエンを聴きまくろう。ともあれ構えの大きさが魅力のCARシリーズの登場を喜びたい。

●クズマのMCカートリッジについて  
真鍮とアルミをハイブリッド  
剛性の高い筐体のカートリッジ

クズマはスロベニアのアナログメーカーである。主宰者のフランツ・クズマ氏はデジタル時代になつてからアナログを研究し始めた人物で、一本の太い金属棒にブラッターやモーターやトーンアームを取りつけたようなSTABI Sという素晴らしい音の良いレコードプレーヤーを開発したことで知られている。

50年以上の経験をもつ日本企業が製造しているという。4モデルとも筐体の素材は共通だ。STABI Sと同様、真鍮とアルミニウムのハイブリッド構造で、剛性は非常に高い。同素材のスタイラスカパーが付属するのだが、これはスグレモノだ。本体にネジ留めすることができるので、プラスチック製のもののように落下する心配がない。4モデルとも発電機構は共通のようだ。ちなみにマグネットの種類は公表されていない。

では、どのように差別化を図っているかというと、コイルの線材とカンチレバーの材質とスタイラスチップの形状が違うのである。最廉価なCAR・20はコイル標準銅・カンチレバーアルミニウム・スタイラス接合楕円。一つ上のCAR・30はコイル5N銅・カンチレバーボロン・スタイラスマイクロリッジ。さらに上のCAR・40はコイル4N銀・カンチレバーボロン・スタイラスマイクロリッジ。最上級のCAR・50はコイル4N銀・カンチレバーサファイア・スタイラスマイクロリッジ。CAR・40以下の3モデルはボディがシルバー色だが、CAR・50のみネイビーブルーのボディが与えられている。

CARをヘッドシェルに取りつけるのはネジ式のスタイラスカパーがついているので比較的簡単だ(ただしカパーを外すときにネジを落とさないように)。筐体にはネジ孔が三列計六か所あるので、取りつけの自由度は非常に高い。正面には十文字が印字されているので針を落とす際の目安になる。

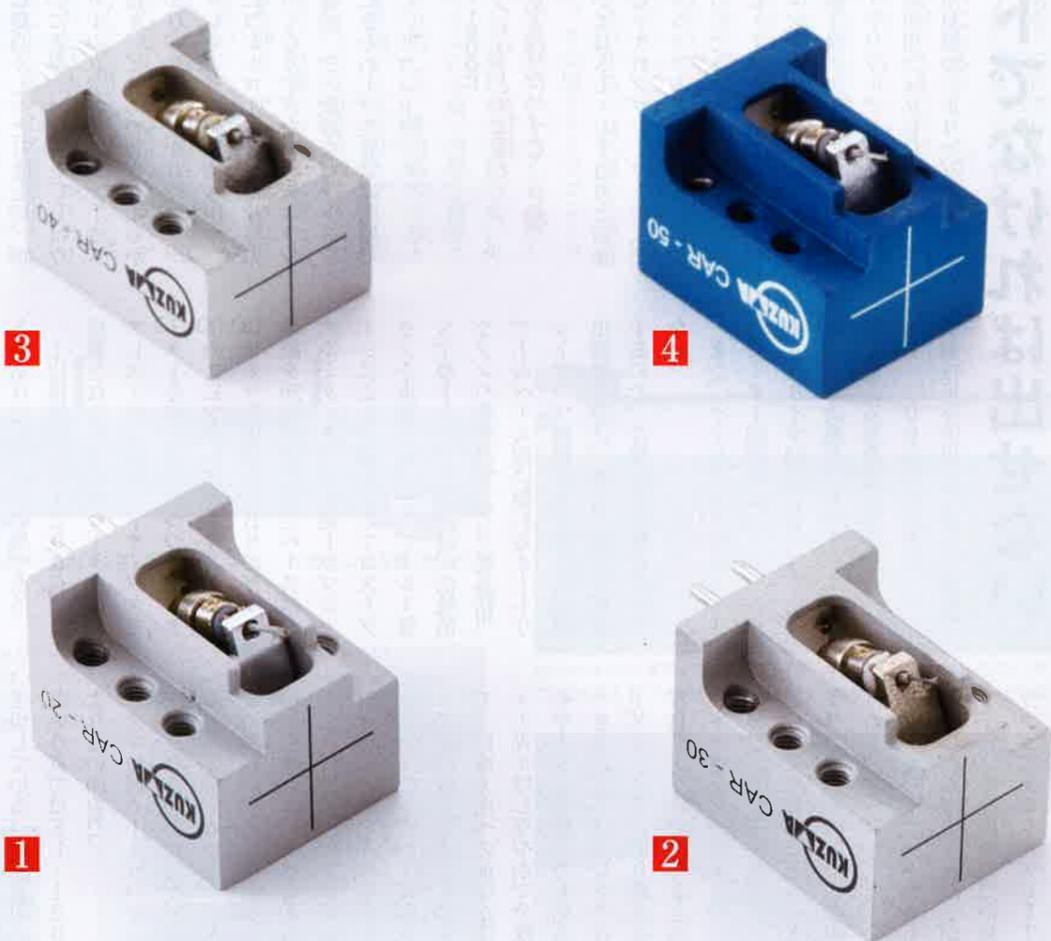
CAR・40は下位2モデルとは音の質感を異にしている。下位2モデルはコイルの線材が銅であるのに対して、このモデルは4N銀。銀特融の寒色系の響きが支配的で、音が爽やかかつ涼やかだ。情報量はCAR・20よりは多いものの、CAR・30とはほとんど

# KUZMA社の理想を具現化したMCカートリッジ CARシリーズ4モデルの音質傾向を探求する

本誌や姉妹誌季刊・analogでも度々登場しているKUZMAのアナログ製品。アナログプレーヤーやトーンアーム、MCカートリッジをこれまでご紹介してきた。今回はKUZMAがラインアップするシンプルで直線的なデザインが特徴的なCARシリーズのMCカートリッジ4機種を全て集めて試聴テストを実施した。他のKUZMA製品とも共通するアルミと真鍮を組み合わせたリジッドなボディ設計から繰り出される個々の音質の違いに石原 俊氏が迫る。

Text by  
石原 俊  
Shun Ishihara  
Photo by 田代法生

## KUZMA CAR Cartridges



- 1 CAR-20
- 2 CAR-30
- 3 CAR-40
- 4 CAR-50

MCカートリッジ ¥330,000(税別)      MCカートリッジ ¥380,000(税別)      MCカートリッジ ¥480,000(税別)      MCカートリッジ ¥1,100,000(税別)

Specifications  
 [CAR20] ●コイル線:銅 ●カンチレバー材質:アルミニウム ●スタイラス:接合楕円針 ●周波数レスポンス:10Hz~33kHz ●チャンネル分離:>23dB ●インピーダンス:4Ω  
 [CAR30] ●コイル線:5N銅 ●カンチレバー材質:ボロン ●スタイラス:マイクロリッジ針 ●周波数レスポンス:10Hz~35kHz ●チャンネル分離:>25dB ●インピーダンス:6Ω  
 [CAR40] ●コイル線:4N銀 ●カンチレバー材質:ボロン ●スタイラス:マイクロリッジ針 ●周波数レスポンス:10Hz~40kHz ●チャンネル分離:>28dB ●インピーダンス:6Ω  
 [CAR50] ●コイル線:4N銀 ●カンチレバー材質:サファイア ●スタイラス:マイクロリッジ針 ●周波数レスポンス:10Hz~45kHz ●チャンネル分離:>30dB ●インピーダンス:6Ω  
 【共通】 ●タイプ:可動コイル ●出力電圧:0.3mV (3.54cm/1kHz) ●チャンネルバランス:<1dB (1kHz) ●適正針圧:2.0g ●トラックビリティ(2.0g):>70μm ●負荷インピーダンス:>100Ω ●質量:17g ●取り扱い:シーエスフィールド(株)